

(第1号議案)

令和5年度

事業報告書

(自 令和5年4月1日～至 令和6年3月31日)

障害福祉サービス事業

- ・生活介護事業 いずみ園
- ・共同生活援助事業 増尾台ウイズホーム
- ・短期入所事業 増尾台ウイズホーム
- ・放課後等デイサービス のぞみ

地域生活支援事業

- ・日中一時支援事業 たんぽぽ

相談支援事業

- ・指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

社会福祉法人 緑の会

令和5年度社会福祉法人緑の会事業報告

目 次

【社会福祉法人緑の会】	
○事業概況	3
○理事会、評議員会の開催	6
○監事監査	6
○虐待防止委員会	7
○各事業の経営	7
【生活介護事業いずみ園等事業報告】	
I. 会議の開催	9
II. 研 修	10
III. 施設諸行事	10
IV. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等	11
V. 労務相談・会計相談・法律相談	11
VI. 日中活動	11
VII. レクリエーション活動	12
VIII. いずみ園喫茶 IX. 健康管理 X. 利用者の動き	12
XI. 管理体制	12
XII. その他	13
【共同生活援助事業・短期入所事業 増尾台ウィズホーム事業報告】	
I. 会議の開催 II. 研修	15
III. 行政及び対外関連、会議録 IV. 生活支援	15
V. ホーム見学者及びボランティア	16
VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備	16
VII. ホーム内設備・点検・保守等	17
【放課後等デイサービス のぞみ事業報告】	
I. 会議の開催 II. 施設諸行事	18
III. 日中活動	18
IV. 健康管理	18
【相談支援事業 いずみ園相談支援センター事業報告】	
I. 計画相談支援実績	19
II. 研修	19

社会福祉法人緑の会 事業報告

<事業概況>

令和5年度も社会福祉法人緑の会は、障害者総合支援法に基づき、ノーマライゼーションの理念の下、利用者を主体とした事業運営を進めて参りました。年度後半からは、様々な事情を理由に夜勤専従職員が3人退職となり、男性棟の利用継続が厳しい状況となった。保護者に説明し柏市や地域拠点等に相談をした結果、重度訪問介護等のヘルパーを活用することとなった。赤字経営からの脱却については、各事業の加算を見直し、対応を検討していたが深刻な人手不足の為、対応することが出来なかった。

当年度決算の結果は、いずみ園での感染症の感染や入院の利用者が数人いたことから利用者数が伸びず、職員不足から加算の取得が困難になったことから赤字決算が続いており、黒字化が難しい状況です。

また、当法人で利用者に対する虐待がある旨の通報が柏市に寄せられ、柏市による調査が入りました。この結果としては、不適切な対応があったと注意を受けております。指摘を受けた職員含め研修・指導を行っています。

期初に掲げた法人事業の重点目標については以下の結果となりました。

【重点目標】

1. 法人経営の健全化
2. 組織の効率的運営の推進
3. 人材の育成
4. 共生型サービスの検討
5. 施設設備の修繕
6. 虐待防止の強化
7. 新型コロナウイルスの対応について

- ① いずみ園の利用者数の減少や相談支援の休止などの要因で昨年度よりも収入が減少しており、黒字化の対策が急務となっております。
- ② 職務を明確化し、各職員が法人の理念に基づき責任を持って職務に臨んでおります。情報共有については、メーリングリストを利用しておりますが、細かい支援の内容等、完全な共有は難しい状況です。
- ③ 人材育成については、法人内での個別支援研修など行い、権利擁護や障害者虐待防止の意識を高めることが出来ました。また、人材不足により、外部での研修を受けることがあまりできませんでした。
- ④ 65歳に近づいている利用者の意見を聞き、介護保険優先となってもいずみ園を利用を希望することが確認できました。今後は柏市ケースワーカーや相談員と共に65歳以降のプランを検討してまいります。
- ⑤ ウィズホームの玄関扉やウッドデッキ等の補修・塗装を行いました。
- ⑥ 虐待防止委員会の開催、職員内部研修等を行い、障害者の権利擁護や虐待防止について改めて学びました。
- ⑦ ウィズホームで3名の利用者が罹患しましたが、感染拡大はせず、いずみ園を休園することなく対応することが出来ました。

いづみ園の目標については以下の結果となりました。

【重点目標】

1. 個別支援計画に基づいた職員間の支援方法の統一及び利用者の理解
 2. 職員の意識向上のための研修及び医療ケア対応職員の養成
 3. 介護機器の活用
 4. 新型コロナウイルス対策
-
- ① 職員全体での研修を行い、支援内容の統一・情報共有を行い、小グループでの会議を行い、活動の内容を検討しています。
 - ② 虐待防止研修に参加しており、意識向上につながっています。また、喀痰吸引等研修に関しては、人手不足のために参加することが出来ませんでした。
 - ③ 職員による介護機器の活用については、ロボットスーツの導入を検討しましたが使用感が合わず、購入には至りませんでした。今後も利用者が安心安全に過ごせるように、また職員の介護負担軽減のために継続して検討していきます。
 - ④ 職員・利用者の体調管理の徹底、消毒や換気、3密回避など、出来る対策を講じることで、感染が拡大することはありませんでした。

増尾台ウィズホームの目標については以下の結果となりました。

【重点目標】

1. 入居者の生活・精神の安定。
 2. 短期入所事業の再開
 3. コストの削減
 4. 新型コロナウイルス対策
-
- ① 休日の短時間での外出や地域のイベントへの参加など QOL の向上を図りました。また、男性夜勤職員の不足により夜間の職員がいない時間があり不安を与える事もありましたが、居宅介護や重度訪問介護を利用し、夜勤職員等の配置が出来ている為、不安を解消できています。
 - ② 人材不足の為、緊急時の受け入れのみ行いました。また、1月からは短期入所を休止しています。
 - ③ 食料品や光熱水費の値上げ、紙製品の値上げ等、コスト削減が難しくなっています。今後も消耗品の使用管理など、職員の意識を促します。
 - ④ 早めの隔離、感染症対策の装備をしての対応が出来ていたため、感染拡大を防ぐことが出来ました。

放課後等デイサービスの目標については以下のようになりました

【重点目標】

1. 生活能力向上のための活動や体験を行いながら心と体を育むことを支援し、安心してすごせる時間を提供します。
2. 利用者にとって魅力的なプログラムを作成します。
3. 生活介護事業に繋がるように支援していきます。

- ① 本人の特性に合った活動内容を摸索して、安心して穏やかに過ごせる時間を提供しました。今後も個別支援計画に沿って、本人の成長に合わせた活動を提供いたします。
- ② 登録されている利用者の3名が安定して利用されています。季節を感じれるような製作を行い持ち帰りをしています。
- ③ 令和6年度に1名の利用者が、いずみ園での実習を希望されています。今後もいずみ園の利用につながるよう支援を続けてまいります。

日中一時支援たんぽぽの目標については以下のようにになりました。

- ① 1名の利用者が月に2回程度の継続して利用されています。登録されている利用者が少ない為、こんごは、利用者の確保に努めます。

以上

1. 理事会の開催

開催期日	主 な 議 題
第166回（6. 8）	令和4年度事業報告・決算（案）について 令和5年度第1次補正予算（案）について 給与規程の改正 令和5年度資金運用計画について 評議員選任解任委員の選任について 評議員選任解任委員会の開催について 評議員候補者の推薦及び評議員の解任について 理事・監事候補者に関する決議について 上記を評議員会の議案とすることについて
第167回（6. 22）	理事長の選任について 業務執行理事の選任について
第168回（9. 7）	令和5年度第2次補正予算（案）について 役員等報酬規程の改正について 最低賃金の引上げに伴う賃金改定について
第169回（12. 7）	令和5年度 第3次補正予算（案）について 増尾台ウィズホームの現状からの今後について
第170回（12. 25）	増尾台ウィズホーム運営規程の変更について
第171回（3. 21）	令和5年度最終補正予算（案）について 令和6年度事業計画・予算（案）について 令和6年度緑の会資金運用計画（案）について 令和6年度給食業者選定について 就業規則の改正について

2. 評議員選任・解任委員会の開催

開催期日	主 な 議 題
第3回（6. 13）	評議員の選任について 評議員の解任について

3. 評議員会の開催

開催期日	主 な 議 題
第58回（6. 22）	令和4年度決算報告及び社会福祉充実計画について 理事・監事候補者に関する決議について

4. 監事監査

実施期日	主な監査項目
第1回 (11. 9) 定期監査	① 事業報告・事業計画 ② 計算書類・財産目録
第2回 (令和6. 5. 16) 期末監査	① 事業報告 ② 計算書類・財産目録

5. 新型コロナウイルス対策会議

実施期日	主な議題
定期開催	職員会議にて現状の確認

6. 虐待防止委員会

実施期日	主な議題
第1回 (10. 26)	身体拘束の適正化について 不適切な支援の通報について 改善計画について 虐待防止に関する研修

7. 生活介護事業 いずみ園の経営 令和6年3月31日現在

- ・利用定員 (1日あたり) 40名
- ・契約者数 40名 (前年と同じ)
- ・1日平均利用者数 27.8名 (前年比0.1名減)
- ・延べ利用者数 6,751名 (前年比24名減)
- ・開所日数 243日 (前年と同じ)
- ・利用率 66.1% (前年比1.7%増)

8. 共同生活援助事業 増尾台ウィズホームの経営

- ・利用定員 8名
- ・契約者数 8名
- ・1日平均利用者数 7.9名 (前年比0.2増)
- ・延べ利用者数 2,897名 (前年比96名増)
- ・利用率 98.6% (前年比0.8%増)

9. 短期入所事業 増尾台ウィズホームの経営

- ・利用定員 2名
- ・実利用者数 1名 (前年と同じ)
- ・1日平均利用者数 0.1名 (前年と同じ)
- ・延べ利用者数 1名 (前年と同じ)
- ・利用率 0.1% (前年と同じ)

10. 日中一時支援事業 たんぽぽの経営
- ・利用定員（1日あたり） 10名
 - ・実利用者数 1名
 - ・延べ利用者数 22名（前年比22名増）
 - ・開所日数 243日
11. 指定相談支援事業 いずみ園相談支援センターの経営（障害児含む）
- ・休止中の為実績なし
12. 放課後等デイサービス事業 のぞみの経営
- ・利用定員 5名
 - ・契約者数 3名
 - ・延べ利用者数 303名（前年比29名減）

【職員総数】

○令和5年4/1 34名

理事長	1名（常勤1）
施設長	1名（常勤1）
主任リーダー	1名（常勤1）
主任生活支援員	2名（常勤1 非常勤1）
ホーム長	1名（常勤1）
生活支援員・世話人	24名（常勤4 非常勤20）
相談支援員	2名（常勤2）
看護師	4名（非常勤4）
事務員	2名（常勤1 非常勤1）
運転手	5名（非常勤5）
（嘱託医・契約医 1名ずつ）	

○令和6年3/31 41名

理事長	1名（常勤1）
施設長	1名（常勤1）
主任リーダー	1名（常勤1）
主任生活支援員	2名（常勤1 非常勤1）
ホーム長	1名（常勤1）
生活支援員・世話人	25名（常勤3 非常勤22）
看護師	3名（非常勤3）
事務員	2名（常勤1 非常勤1）
運転手	5名（非常勤5）
（嘱託医・契約医 1名ずつ）	

生活介護事業 いずみ園
 日中一時支援事業 たんぽぽ

事業報告

I. 会議の開催

1. 職員会議の開催

施設の運営につき、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のため職員会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
5. 25	柏市モニタリングについて 実習生受け入れについて ボランティア受け入れについて 5類移行後のコロナ対応について 職員間の情報共有について
6. 29	食事介助表について 七夕の活動について
7. 27	行事の外部の受け入れについて 夏祭りについて
8. 24	食事の時間について いずみ園祭について
9. 28	実習生の受け入れについて 職員研修について 仲間の会活動について
10. 26	クリスマス会について
11. 30	クリスマス会について 来年度新利用者について
1. 24	節分について 仲間の会活動について
2. 22	社会福祉実習生について 運転手について
3. 28	苦情について 来年度について

2. ケース会議の開催

利用者がいずみ園における創作活動・生活支援を個々の障害や特性に応じて効果的に行えるように、職員によるケース会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 20	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 年間行事について
5. 10	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について PTについて
6. 29	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について

9. 14	新利用者について 利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 10月のイベントについて
10. 12	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について いずみ園祭について
11. 10	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について クリスマス会について
12. 14	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について クリスマス会について
2. 22	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
3. 28	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について

※その他必要に応じホーム会議の報告をしました。

3. 給食会議の開催

給食サービス内容の向上を図る為、利用者のニーズを把握した上で、職員・給食業者による給食会議を月に1回開催いたしました。

議題は前月の献立の良かった点・改善点、前回給食会議で指摘したことの確認、その他となっています。行事食・お楽しみ給食は以下のとおり行い、今年度は温かく充実した給食が提供できるようにしました。

開催期日	行事食・お楽しみ給食
7. 14	お楽しみメニュー（カツサンド）
8. 10	夏祭り（お好み焼き、焼きそば、アイス）
10. 13	いずみ園祭（からあげ、団子、カレー等）
11. 29	お寿司キャラバン
12. 21	クリスマス会メニュー
1. 4	新年会メニュー

II. 研 修

1. 施設外研修への参加

開催日	研 修 内 容
7. 11	安全運転管理者講習
7. 4～6	サービス管理責任者実践研修

2. 施設内研修の実施

施設職員として資質向上、技術向上のための研修を実施しました。

開催日	研 修 内 容
4. 26	新利用者について
5. 26	人権侵害及び権利擁護について
7. 20	個別支援計画について
9. 25	法人理解及び保険について
3. 29	ボディメカニクスについて

Ⅲ. 施設諸行事

新型コロナウイルス感染予防のため、外部のご協力が必要な行事・イベントは休止しました。

1、年間諸行事の開催

開催期日	開催行事名
4. 3	新利用者を迎える会
7. 7	七夕飾り
8. 10	夏祭り
10. 13	いずみ園祭
9. 28	仲間の会活動（ボッチャ）
1. 5	新年会・書初め
2. 2	節分豆まき
3. 1	ひな祭り
2. 1	仲間の会活動（かくれんぼ&クイズ）
3. 7	仲間の会役員選挙

Ⅳ. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等

期日	内容等
5. 8	柏市不適切な支援後のモニタリング
7. 27	医療的ケア連絡会
8. 15	柏市不適切な支援後のモニタリング
8. 23	福祉の仕事相談会
8. 28	障害者をむすぶ会定期総会
10. 21	柏市お仕事相談会
12. 14	増尾台ウィズホームの職員欠員に関する相談（柏市障害福祉課）
12. 22	増尾台ウィズホームの職員欠員に関する相談（柏市障害福祉課）
1. 29	法人ネットワーク設立準備会
3. 18	柏市ネットワーク法人会

Ⅴ. 労務相談、会計相談、法律相談

池田社会保険労務士事務所

木村会計事務所

Ⅵ. 日中活動

3つの活動の中から利用者が自身で選択して参加する方式に変更しました。

(1) 体操活動

【目的】

- ① 身体を動かすことで身体機能の維持を図ります。
- ② 様々なスポーツを体験することで運動の楽しさを伝えます。

【内容】 T V体操 タオル体操 青竹ふみ ボッチャ 風船バレー
パラバルーン

(2) 発信活動

【目的】

- ① 季節を感じられるような活動をします。
- ② 利用者さん自身の事を知ってもらえるような活動をします。

【内容】利用者に配布する利用者が作成する新聞の配布。掲示物の製作
(3) リラックス

【目的】

① ゆっくり、のんびりする時間を提供します。

【内容】 車椅子から降車して好きな音楽を聴いたり、お話をしたりなどのんびり過ごします。

全体活動

理学療法—理学療法士による理学療法

からだほぐしマッサージ—マッサージ師によるマッサージ

足浴アロマー足浴をしながらアロマテラピーをしました

散歩 - 近隣の公園等に出かけリフレッシュしました。

リラクゼーション - 照明を落とし、レーザースターズ (プラネタリウム) の光の中音楽を聴きました。またスクリーンに映る映像を観ながら歌を歌うなどして、リラックスして楽しみました。ホットタオルでもリラクゼーションを行いました。

VII. レクリエーション活動

年に8回生活を楽しむレクリエーション活動を設けました。イントロクイズ、車椅子リレー、書初め、音楽鑑賞、カラオケなど利用者が楽しめる活動を行っています。この他にも映画の日を設けました。

VIII. いずみ園喫茶

いつもの食堂とは違う喫茶店のような雰囲気の中で、利用者がグループに分かれ、話題を決め毎回違う飲み物を楽しみました。6回

IX. 健康管理

1. バイタルチェック

看護師により、体温・脈拍・血圧を計測しました。

2. 毎月1回体重測定をしました。

3. 健康診断 (利用者による受診) 結果の写しをいただき参考といたしました。

4. 契約医師による巡回相談を年4回行いました。

5. インフルエンザ対策マニュアルを改訂し、利用者、職員、ボランティア、来園者にその予防を徹底しました。

6. 年間を通して利用者の家庭で毎朝の検温結果を連絡ノートに記入いただき、体調管理について家庭と連携をとりました。

7. 名戸ヶ谷病院より理学療法士を週に1度、派遣して頂き、利用者を診て頂きました。

8. 新型コロナウイルス感染防止を検討し、園内の換気、加湿器による空間消毒や、手指消毒・マスク着用の徹底、対面しない形での食事にするなど対策を講じました。また、外部からの訪問客に対しても同様に対応していただいています。

X. 利用者の動き

1. 仲間の会活動

いずみ園の利用者の生活の中で、利用者の自主的な自治会活動として、利用者が

9月には「ボッチャ」を行い、2月に「かくれんぼ&クイズ」。また、3月では次年度へ向けて、役員（会長・副会長・書記・会計）を選挙で選出しました。

XI. 管理体制

1. 緊急連絡網の整備

緊急時に対応するためメールでの職員連絡網、利用者の緊急連絡網・メールを整備しています。その緊急連絡網を使用し、大雪、大雨、災害時等の緊急時に効果的に連絡が出来るようにしております。

2. 防犯・防災体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、防災訓練を行いました。職員に防災担当をおき、各室ごとに火元責任者を任命して、自衛消防組織を編成し管理しています。令和5年度の防災訓練状況は3回実施しました。避難訓練の期日は毎年度同様に事前に周知せずに行ったため、より実際に近い訓練ができました。
- ・火災震災等に備えた利用者の医薬品備蓄については、保護者協力のもと3日分を医務室冷蔵庫に保管しております。
- ・防災グッズを館内に配置しております。
- ・事務室には警備会社のセンサー、玄関には熱感知センサーライトによる夜間侵入者への防犯体制を整えています。
- ・車両盗難防止のため防犯カメラの設置をしています。

実施期日	防 災 訓 練 内 容
10. 25	避難訓練・点呼
1. 31	避難訓練・点呼
3. 28	避難訓練・点呼（総合訓練）

3. 施設の整備等

職員の中に管財担当者を置き、施設内設備、備品の購入及び保守に努めました。
（ ）内業者名

- 浄化槽点検 1回／月（新日本アクア）
- 給水ポンプ点検・受水槽清掃 6月、12月（テラルテクノサービス）
- 消防機材点検 5月、11月（消防機材センター）
- 自家用電気工作物保安管理業務 1回／2ヶ月（日本テクノ）
- 冷凍冷蔵庫点検、保存庫設置 5月 11月（ホシザキ）

4. 車輛の整備

- ハイエース（10人乗り）、ハイエース（サンダー）、キャラバン（レインボー）、キャラバン（リンリン、ランラン）、ハイエース（リース）、ハイエース（あおぞら）
 - ・6カ月点検（定期）、12カ月点検（法定）車検
- ※雪道対策のためタイヤチェーンを全車に配備しています。

XII. その他

1. 社会福祉実習生、保育実習の受け入れ

日本福祉専門学校 2名
合計2名

2. 「介護等体験等」大学実習生受け入れ
 中央学院大学 3名
 和洋女子大学 1名
 二松学舎大学 1名
 合計5名
3. NPO法人まごころネットワーク 介護職員初任者研修の受け入れはありませんでした。
4. 職場体験、ボランティア体験、社会体験活動の受け入れについて
 柏第4中学校 3名 12月5日～6日
 逆井中学校 4名 12月12日～13日
5. 産業現場等の実習の受け入れ（特別支援学校、特別学級対象）
 社会福祉施設の社会的役割として、障害者の進路のひとつとして実習生の受入を行いました。
 千葉県立松戸特別支援学校 高等部 2年男性1名
 千葉県立松戸特別支援学校 高等部 3年女性2名
6. 訪問美容
 アクセル
 毎月第2金曜日 11回
7. ボランティアの受入
 奉仕活動を希望する地域住民をボランティア活動を通じて受入れ、利用者と平常の作業、行事等様々な形で直接、間接的にかかわることでボランティアの協力を得ました。

令和5年度受入ボランティア延べ人数 55名

期 日	月人数
4月	0名
5月	8名
6月	2名
7月	0名
8月	20名
9月	0名
10月	7名
11月	4名
12月	4名
1月	7名
2月	0名
3月	3名

8. 施設見学及び来園者

令和5年度施設見学及び来園者に関しては、産業現場実習のための見学をされに來られた方が数名いらっしゃいました。

9. 保護者会

5月、11月、2月に保護者会を開催しました。

10. 柏市肢体不自由児者を育てる会懇談会

・今年度はありませんでした。

共同生活援助・短期入所 増尾台ウィズホーム

事業報告

I. 会議の開催

1. ホーム会議

利用者の意見・要望、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のためホーム会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
10. 19	利用者状況について
1. 31	利用者状況について 新型コロナ感染者対応について

II. 研 修

1. 外部研修への参加

今年度は外部研修への参加はありませんでした。

2. 内部研修の実施

開催日	研 修 内 容
5. 26	人権侵害及び権利擁護について

III. 行政及び対外関連、会議、地域との関わり等

期 日	内 容 等
7. 25	くらし部会
11. 29	居宅支援連絡会
1. 29	くらし部会

IV. 生活支援

1. 食事

食材は業者より食材を納入し、調理専従の非常勤職員や職員による料理を提供しました。盛り付け・配膳は当日の夜勤、遅番職員が行います。

月に一度は、リクエストメニューで食べたい食事を確認し、提供しています。

メニューは両者とも質量ともに満足度の高い献立内容です。

利用者に適切な食物形態や状態（刻む、生野菜は湯通しをする等）で提供しています。

2. 入浴

入居者の体調をみながら2～3回／週実施しています。シャワーキャリーや入浴用リフトを使用して介助にあたります。

短期入所利用者については、2日目の利用から入浴があります。

3. 健康管理

毎朝起床後の体温測定、入浴前の体温・血圧・脈拍の測定等により健康状態を確認、また服薬の介助、薬の管理も行っています。また排泄記録を付け確認することで、身体のリズムを把握しながら対応をしています。

体調不良時には、保護者と確認の上、通院、居室での静養等の支援をおこなっています。

また11月には健康診断およびインフルエンザ予防接種を実施しています。

4. 余暇支援

ボランティアの協力を得て、リサイクルセンターでのコンサートに参加しています。

※利用者個別に外出ヘルパーと契約し、利用者によって1回/月の程度で外出支援を利用されています。（今年度は散歩や生活必需品の買い物のみ）

5. ひまわり活動（利用者自治会）

利用者同士で話し合いをもち、充実したホーム生活を送るにはどうすれば良いか紅茶等お茶をしながら話し合いを持ちました。今年度は土日の昼食を一人一人リクエストをして食事を提供しました。

6. 夜間対応

2名の夜勤者で連携の上、1時間に一回程度の見回りを行い、緊急の場合に備えています。今年度の1月から3月までの期間は、男性の職員不足の為に男性夜勤職員が不足、女性職員が夜間の対応を行っていました。3月からは、重度訪問介護等の利用により、職員不足を補っています。

7. 金銭管理

預り金管理規定に基づいて、一人3万円を限度とする現金と印鑑及び障害者手帳を保護者から預かり、ホーム内に保管しています。主に日用品、飲食物、外出・外食・行事への参加費等、個人別の支出に充てています。

個別に管理台帳を用意し、物品購入等の出金、保護者からの入金を、記帳確認し管理しています。

V. ホーム見学者及びボランティア

1. 見学者

今年度は、見学者等はありませんでした。

VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、下記の通り防災訓練を行いました。また消防署に即繋がる火災通報装置も備えております。
- ・警備会社によるリビングルームと駐車場の防犯カメラ、玄関にはセンサーによる外部侵入者への防犯体制を整えています。加えて、ガラス飛散防止フィルム（アーマーシールド）を取り付け、外部からの侵入予防措置の追加としました。

VII. ホーム内設備・点検・保守等

- ・消防機材点検 5月、11月（消防機材センター）
- ・ホームエレベーター点検 5月、12月、2月（パナソック・アイムス）

放課後等デイサービス のぞみ

事業報告

I. 会議の開催

2. 職員会議の開催

施設の運営につき、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のため職員会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 20	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
5. 10	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
6. 29	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
9. 14	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
10. 12	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
11. 10	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
12. 14	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
2. 22	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
3. 28	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について

II. 施設諸行事

1. 年間諸行事の開催

開催期日	開 催 行 事 名
8. 10	夏祭り
12. 21	クリスマス会
1. 4	新年会

III. 日中活動

1. 創作活動

季節に因んだ創作活動を行いました。制作物はお持ち帰りをして頂いております。

2. 散歩・足浴

天候の良い日は近所の散策を行いました。また、外出が難しい場合は足浴を行っています。

3. 理学療法

名戸ヶ谷病院より理学療法士を派遣していただき、月に2回ほど施術をしています

4. おやつ

通所された際には16時ごろ、おやつを提供しました。

V. 健康管理

1. 契約医師による巡回相談を年4回行いました。

2. 新型コロナウイルス感染防止を検討し、園内の換気、加湿器による空間消毒や、手指消毒・マスク着用の徹底、対面しないでの食事にするなど対策を講じました。

指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

事業報告

I. 事業休止

昨年度の12月より、職員不足により休止を継続中です。

完